

三心を磨く

学校だより NO. 26
令和元年 10月4日(金)発行
須坂市立東中学校
文責：金井 勝久(教頭)
<http://www.azuma-school.ed.jp/>

◇◇須坂荘の皆さんへ、今年も車イスを贈りました～30年を越えた活動に～◇◇

10月2日(水)、生徒会本部役員とJRC交流委員会が須坂荘に訪れました。今回の目的は、4月から進めてきた「生徒会ミニ資源回収」の収益金と、8月に行われた「資源回収」の収益金の一部を合わせて購入した車イスやマットを、須坂荘に入所している「人生の先輩」に利用してほしいと願い、贈呈することでした。今年の生徒会は、須坂荘との交流の仕方を4月当初から強く意識し、「もっと自分たちができることはないか」「自発的にできる活動はないか」「継続できる交流はないのか」などと考えました。

その結果、参観日をターゲットとした「ミニ資源回収(年間7回を予定)、応募による「須坂荘でのボランティア活動」「須坂荘から出る資源物・ダンボールの収集」の3つを始めました。

東中と須坂荘との交流は昭和62年の4月(須坂荘の開所は昭和61年の10月)に始まり、今年で32年目となります。最初は、週に1度ベッドのシーツ交換や清掃、入所者の方々との会話などから交流が始まり、平成8年からは電動ベッドや車イスなどの贈呈も行い今日に至ります。

生徒たちは、須坂荘の入所者の皆さんを「地域のためにご尽力いた



だいた大先輩の方々である」ととらえ、感謝の思いを込め、活動を続けています。そして「自分たちにできることは何か？」を常に考え、令和元年はこの形となりました。

贈呈式では、中島所長さんより「先輩方から続いている、東中の皆さんの善意活動の輪に入所者職員一同感謝しています」「資源回収の貴重な収益金を使って、毎年車イスを贈ってくださる気持ちに感謝し、大切に使用させていただきます」などと、過分なお言葉をいただきました。

時代が変わり、資源回収の収益金も減っていますが、ボランティア活動はもちろん、車イスを贈呈するこの活動も続けていけたらと思います。生徒たちの高い志に私たちも地域も学んでいます。

◇◇『学習充実』の2学期へ ～10月7日は総合テスト・中間テスト!～◇◇

来週月曜日はテストが行われます(3年生は「総合テスト④」、1・2年生は「2学期中間テスト」)。今週、3年生は県教委による第1回志望校調査が行われました。この調査は、全県で行われており、10/18(金)に発表になります。ニュースや新聞に注目し、自分の目で確認してほしいと思います。そして、自分の夢に向かって、自分で志望校の選択をはじめてほしいと願っています。

1・2年生は中間テストです。例年、1年生はこのテストで得点を大きく下げる傾向にあります。理由は、テスト範囲が広がったり、学習内容を忘れてしまったりなどが原因です。週末は部活動がなく、補習やプレテストが行われています。よい準備をして、自分を高めてほしいところです。

2学期は、学習面において特に重要な学期です。秋の夜長、復習や読書ができる貴重な時間でもあります。このテストを機会に、生活のリズムを再構成し、「学習の時間」を位置づけてほしいと思います。1学期の諸調査の中で見えてきたことの1つとして、「東中生の学習時間の少なさ」があります。そして「やればできる東中生」の実態があります。学校ではもちろん指導して参りますが、ご家庭でも子どもたちの学習の様子を注視・ご指導いただき、子どもたちの頑張る姿を応援してください。

◇◇次は、11月9日(土)の『PTA 音楽祭』です！◇◇



先日の東祭「音楽会」において、たくさんの皆様(保護者様や地域の皆様など合わせ67名の合唱団となりました!)がPTA コーラスにご参加いただき、ありがとうございました。

音楽会当日、ステージ登壇前にフロアに集合したとき、「予定していた4列では全員が上がれ

【PTA 合唱「いのちの歌」より：当日は 67 名の方々がステージへ！】 「ない、どうしよう…」では、5列にしましょう！」などと、役員さんが笑顔で即座に、そして柔軟に対応してくださいました。とてもありがたかったです。そして「67名の合唱団」となったこと、これも念願の1つであり、皆様のご協力に感謝・感激しています。本当にありがとうございました。

PTA 合唱の「いのちの歌」、生徒たちにも講評でした。例年通り「4回」という少ない練習でしたが、回を重ねるごとに多くの皆様にご参加いただき、さらには、お友達やお仲間をもお誘いいただき、大合唱団での素敵な合唱になりました。ありがとうございました。東祭の音楽会は終わりましたが、次に『市内 PTA 音楽祭』が控えています。あと数回の練習ですが、さらにたくさんの皆様にご参加いただき、東中の素敵なハーモニーが披露できたらと思います。『市内 PTA 音楽祭』は、11月9日(土)メセナホールにて行われます。ご多忙の中とは存じますが、大勢の皆様が集まり、メセナホールで「いのちの歌」を歌えたらと思います。

◇東祭が終わって…～「実りの秋」・「様々な秋」におかっって進む生徒たち～



3年生の下駄箱の様子

2年生の下駄箱の様子

1年生の下駄箱の様子

写真は、東祭が終わった翌日(登校日の10/1)の玄関の様子からです。どの学年の靴も、かかどがそろえられています。この姿から、生徒たちが落ち着いて登校していること、心に余裕があること、東祭の成功に満足していることなどが感じられました。

10月1日は、学校生活の後半戦へのスタートの日、残された6ヶ月間の始まりの日でもあり、そのスタートがこのような素敵な気持ちで切れたことをうれしく思いました。

また、生徒玄関の円柱の大柱には、「つながった 仲間と共に もう一歩」という文字も貼り出されました。東祭の成功にとどまらず、更なる前進を目指す生徒会の姿が込められていました。「もう一歩」の言葉に、2年生に生徒会をバトンタッチする12月にむけての3年生の思いを強く感じました。東中学校の「実りの秋」が近づいています。

